

第47回マイコトキシン研究会学術講演会プログラム

平成11年1月8日(金) 千葉市文化センターセミナー室

挨拶(10:00~10:10) 千葉県衛生研究所所長 水口康雄

特別講演 I.(10:10~11:00)

座長: 一戸正勝(東京家政大学)

『糸状菌の産生する糖質分解酵素と果実への作用』

演者: 千葉大園芸学部微生物工学科教授 藤井 貴明

特別講演 II.(11:00~12:00)

座長: 熊谷 進(国立感染研)

『Fungal inhibitors of sphingolipid biosynthesis: tools, toxins, and therapeutics』

演者: Dr. Ronald T. Riley

(Toxicology and mycotoxin Research Unit, South Atlantic Area Richard B. Russel Agricultural Research Center, USA)

昼休み 12:00~13:00

総会 13:00~13:30

一般講演 (13:30~14:45)

座長: 上村 尚(都立衛研)

1. 中国産赤トウガラシから分離された *Aspergillus ochraceus* のオクラトキシンA産生能

○ 穂山 浩、菊池 裕、成田紀子、鈴木明子、合田幸広、高鳥浩介、豊田正武

国立医薬品食品衛生研究所

2. 市販のかび付け熟成型ナチュラルチーズ由来菌のかび毒生産性

○ 島田つゆじ*1、河原千佳子*2、中谷貴子*2、一戸正勝*2

*1;東京家政大学・大学院食物栄養学専攻、 *2;東京家政大学家政学部栄養学科

座長: 河合 清(中京女子大)

3. リンゴ加工品中のパツリンの分離法及び汚染調査結果

○ 田端節子、井部明広、小沢秀樹、宮川弘之、貞升友紀、安田和男

都立衛生研究所

4. 海遊 m 由来真菌の生理活性二次代謝産物に関する研究(第2報)

海洋真菌による Verrucarin L-acetate の産生

○ 大谷木清隆*1、奥村弘樹*1、杉浦義紹*1、菅又昌雄*2、浪越通夫*3、

塩見和朗*4、大村 智*4、上野芳夫*1

*1;東京理科大学薬学部、 *2;栃木臨床病理研

*3;東京水産大学海洋環境学科 *4;北里研究所

座長：足立吉数（茨城大）

5. 韓国中部地方の飼料による豚の中毒症

○ 李 雄洙*1、趙 載敏*1、鄭 徳和*2、田中敏嗣*3、杉浦義紹*4、
上野芳夫*4

*1; 忠州大学校食品工学科、 *2; 慶尚大学校食品工学科
*3; 神戸市環境保健研究所、 *4; 東京理科大学薬学部

休憩 14:45~14:55

シンポジウム（14:55~17:00）

『 麹菌と日本に生息するアフラトキシン産生菌について 』

司会：真鍋 勝（穀検中央研）、高橋治男（千葉県衛研）

1) 麹菌と *Aspergillus flavus* の差異について

東北大学農学部教授 五味勝也

2) アフラトキシン生合成遺伝子とその発現

農水省食総研 矢部希見子

3) ミトコンドリアのチトクロームbによる *Aspergillus Section Flavi* の分子分類

横山耕治1)、王 麗1)、高橋治男2)、加瀬信明2)、宮治 誠1)、西村和子1)

1): 千葉大真菌医学研究センター 2): 千葉県衛生研究所

4) 養蚕農家と茶畑から分離したアフラトキシン産生菌の性状

後藤 哲久1)、伊藤陽子2)、S. W. Peterson3)

1): 農水省食総研 2): 農水省野菜・茶業試 3): 米国農務省農業利用研究センター

5) 本邦南西諸島サトウキビ畑におけるアフラトキシン産生菌の多様性

高橋治男1)、上村 尚2)、一戸正勝3)

1): 千葉県衛研 2): 都立衛生研究所 3): 東京家政大学

討論（16:50~17:00）

懇親会（17:15、レストランピープル 9F）